

2018年10月17日(水)発売

四方義朗

Spanish Tattoo

現在も「ギランギラン」であり続ける、団塊世代の大人たちへー。

あの1980年代怒濤のファッショントームを牽引した
カリスマ・プロデューサー「四方義朗」奇跡のカムバック。



1. Spanish Tattoo
作詞/作曲:四方義朗
2. ブルー・ナイト・ヨコハマ
作詞/作曲:四方義朗
3. Feb. TYO…別離
作詞/作曲:四方義朗
4. 哀しみのレイン・ドロップス
作詞/作曲:つのだひろ



「45年間、怒濤のファッショントームを突っ走り、いざ「終わった人」になってみると、どこかに大事なモノを忘れてきた…そんな思いが込み上げて來た。そんな時、ふと手にした“テレキャスター”が、ごくごく自然に僕をタイム・スリップさせた。

音楽性とかギタ・テクとは無縁かもしれないが、自分の身体から湧き出す”言葉とメロディー”を、そのまんま吐き出そうと思った。機会ある度に録り貯めた作品のなかから、僕の人生にとって、大事な出会いとなった曲を選ぶとこの4曲となりました。そして、45年振りに音楽の世界に復帰して驚いたのは、若かった頃の自分に再会した事でしょう。昭和歌謡と呼ばれても良いと思います。だって、そんな音楽に影響を受けて育ったのですから。

だからこそ、逆にイマこそ新鮮に響いてくれると嬉しいんですが…。

コレがしたいんじゃなくて、コレしか出来ないんです。本當です。団塊世代”のGS風ロック。これは僕なりの弾塊ロック、なのかもしれない——四方義朗

「ブルー・ナイト・ヨコハマ」は2017年発表シングルのリマスター、屋敷豪太参加の「Feb. TYO…別離」盟友・つのだひろ作・参加「哀しみのレイン・ドロップス」全4曲を収録。

【プロフィール】

1972年、つのだひろが結成した「キャプテンひろ&スペースバンド」にベーシストとして参加。スペースバンド脱退後は雑誌編集者、TV番組制作を経て、ファッショントームの企画、演出を手がけ始める。1983年、株式会社サル・インターナショナルを設立し、ファッショントームプロデューサーとしての活動を始め国内外のショー・コレクション・イベントなどの演出をする。1988年には株式会社四方義朗事務所を設立する。テレビ出演などマスコミ各方面で活躍。代表的出演番組としては音楽系では『イカ天』審査員、ファッション系では『ジャスト』のコメンテーターなどでも活躍。2011年12月株式会社サルインターナショナルを代表取締役を退任。現在、ファッショントーム関連の事業はじめ、音楽、映画、出版等多分野で活躍している。

2018年10月17日発売	品番:YOMO-0002	JAN: 4580350240500
アーティスト名:四方義朗 タイトル: Spanish Tattoo	価格: ¥1,400+税	ご注文数

流通:ダイキサウンド

<MORE INFORMATION> CD問い合わせ先:株式会社 On-do (担当:幡谷 (はたや))
mobile:hataya@on-do.co.jp tel::03-5719-6803